

平成25年度

# 湯沢砂防だより

No.18

平成25年8月6日

国土交通省 湯沢砂防事務所

## 平成25年度北陸地方整備局事業研究発表会

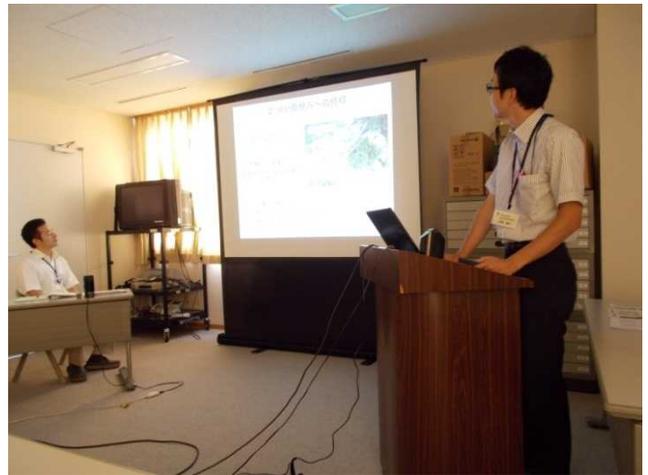
7月31日(水)～8月1日(木)に新潟市の北陸地方整備局において、平成25年度北陸地方整備局事業研究発表会が開催されました。

湯沢砂防事務所からは、「**芋川砂防フィールドミュージアムの取組み**」について、流域対策課の佐野技官が発表しました。

防災の伝承の取組みを評価するとの講評を受け、優秀賞を受賞しました。



発表会場の様子



佐野技官の発表の様子

### 芋川砂防フィールドミュージアムの取組み

「芋川砂防フィールドミュージアム」とは、新潟県中越地震で大規模な土砂災害に見舞われた芋川流域全体を土砂災害対策施設の野外博物館と捉え、自然や歴史、暮らしや文化などに関わる有形無形あらゆるもの（地域資源）を展示物とする考え方です。

「芋川砂防フィールドミュージアム」の取組みの3つの柱は、防災継承・地域活性化・他地域の大規模災害への寄与となっており、本発表では、ガイドブックの作成や砂防講習会の取組みについて報告しました。



事業研究発表会は、北陸地方整備局の所管行政に係る実務執行、建設技術に関して調査・研究を行った成果を発表・質疑応答することにより、北陸地方整備局職員等の行政実務の改善、建設技術向上とその普及を図り、もって国土交通行政の効率的な執行を推進することを目的としています。